

山梨大学看護学会 講演会

～『がんフーフー日記』の日々～
身近な人が“がん”になったときの心の持ちよう

講師 : 清水浩司 氏

開催日時 : 平成30年7月5日(木)

18:00～19:30

場所 : 山梨大学 医学部 臨床大講堂

参加費 : 無料



プロフィール

1971年生まれ、広島出身。

一橋大学社会学部卒業。

雑誌編集者を経てフリーランスのライター／編集者として独立。

音楽／映画／文学などを中心に活動。

2011年に川崎フーフー名義で発表した書籍『がんフーフー日記』が話題となり、2015年、映画『夫婦フーフー日記』として公開。

2011年より故郷・広島に拠点を移し、

現在はラジオのパーソナリティなど多岐にわたって活躍中。

2018年夏 最新長編小説『愛と勇気を、分けてくれないか』（小学館）が発売。

●映画『夫婦フーフー日記』について

話の内容は—17年間友達で、ようやく結婚したと思ったらその直後に妊娠が分かり、さらにヨメが直腸がんであることが発覚。2人は闘病の様子をブログに綴り、生まれたばかりの愛息・家族・友人とともに必死で生きようとする。

しかし、そのかいなくヨメは逝去。2人の夫婦生活はわずか493日で終わってしまった。悲しい内容を綴ったブログだったが、しかしそこに込められた「明るさ」や「それでも前向きに生きる」というメッセージが感動を呼び、ヨメの死後、書籍化、テレビドキュメンタリー化（2012年3月、NHK BSプレミアム「ヨメとダンナの493日～おもろいフーフーの『がんフーフー日記』～」）、ついには映画化へと発展。映画は佐々木蔵之介、永作博美という2人が夫婦役を演じ、大きな評判を呼んだ。



【お問い合わせ先】

〒409-3898 山梨県中央市下河東1110

山梨大学医学部看護学科内 山梨大学看護学会事務局

TEL : 055-273-1111(代) 内線 : 2712 FAX : 055-273-6605

E-Mail : uyns-med@yamanashi.ac.jp